「これらのわたしの兄弟たち、しかも最も小さな者のひとりにしたのは、わたしにしたのです。」マタイ 25:40

2014 年 5 月 11 日

聖望キリスト教会/ Holy Hope Project

単立教会　東北支援プロジェクト

聖望キリスト教会
Holy Hope Project
竹下　力・静

■1 月仙台　シーサイド・バイブル・チャーチ

会堂が津波に流され、全壊したシーザイド・バイブル・チャペル。現在は「シーサイド・バイブル・チャーチ」と改名し、元・喫茶店を借り、活動を継続しています。1 月には、伝道コンサート礼拝として説教とコンサートの奉仕もさせていただきました。

後日談として、2 月に、土地不足のため入手困難だった移転先用地がついに見つかり、契約したそうです。場所は、同じ宮城野区内の燕沢、現在の喫茶店の教会から北へ、直線で1．5kmほどのところです。

「今後、建物プラン、設計、造成工事、基礎工事と歩を一歩一歩進めてまいります。本当に主にある皆様方の篤き祈りと御支援を改めて感謝します。どうぞ、引き続き御加祷ください。」

■3 月石巻　キリスト教会・石巻祈りの家

3 月 9 日の礼拝奉仕後に、3 年前にも案内していただいた日和山公園から海側を見てきました。この辺りは緑地公園化する予定のようですが、かつては多くの住宅が並んでいた場所です。震災から満 3 年が経ちましたが、同じ被災者の間でも、受けた被害の大きさ、家族構成、年齢、就労状態、元々の経済力などによって、格差も大きくなっているようです。

祈りの家では、引き続き、仮設入居者への灯油、消耗品類等の支援、またコンサートや、キルトを縫う会などの集まりを継続しています。

■5 月南相馬　原町聖書教会

原発から 22km のところにある原町聖書教会。原発事故の影響で、原町区の田畑では、今年もまだ作付けは自粛状態です。

しかし、石黒先生をはじめ教会の皆様は、変わらず、この地で礼拝を継続、暖かで笑いの絶えない主にある交わりを継続されています。今回は教会の皆様のためにコンサート奉仕をさせていただきました。

帰り道、国道 6 号線から海側に、一箇所だけ黄色く輝く菜の花畑が見えました。

立ち寄ってみると、海間近なお宅で、元の家は大きく被害にあい、未だ行方不明のご家族もいるとのこと。この周辺も、津波でほとんど流されている一帯です。しかし、この地に笑顔で暮らせるようにと、菜の花畑を一面に作り（もちろん、まだ出荷できません）、子供たち向けに菜の花迷路も作っていました。

その前向きに取り組む姿勢に、逆に励まされてきました。

まだ 3 年。それでも、1 歩 1 歩、復興中です。引き続き、お祈り、ご支援お願いいたします。

■聖望キリスト教会では、被災地にあって、地域に根ざした支援を行う小さな単立教会を中心に復興支援を行なっています。

・経済的援助　・現地訪問と現地レポート（顔の見える支援・交流）　・教会活動のお手伝い（説教、奏楽、音楽コンサート）

〒272-0034　市川市市川 3-37-11　聖望キリスト教会　東北支援係　（教会 TEL.047-321-3343　大竹）
郵便振替　00160-7-462934「ホーリーホーププロジェクト」※通信欄に東北支援と記入（担当:竹下　TEL 080-5460-1766）